

S2023年9月7日

課題名：膀胱癌のBCG治療後に発生する肉芽腫性前立腺炎の画像所見の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、肉芽腫性前立腺炎のMRI画像所見について調べています。本研究では、MRI画像所見による肉芽腫性前立腺炎と前立腺癌の鑑別が可能であるかを検討し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2011年6月から、2023年9月までの間に、膀胱癌BCG注入療法後の肉芽腫性前立腺炎であると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

対象患者さんの年齢、既往歴、血性PSA値、MRI画像所見(T1強調画像、T2強調画像、拡散強調画像、ADCマップ)、病理組織所見、前立腺生検およびMRI撮像の年月日

◆情報の研究利用開始日◆

2023年11月3日以降

◆研究方法◆

本研究はMRI画像所見を後方視的に検討します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

放射線診断科 研究責任者 小山貴

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明